



粉末セルロース KCフロック 《錠剤賦型剤用途》

— 錠剤の賦型剤としての利用 —

KCフロックは流動性、圧縮性に優れ、結合剤及び水不溶性の崩壊剤として、結晶セルロースと同様に錠剤型食品の製造に使用することができます。

KCフロックの特徴

優れた圧縮成形性を発揮

⇒ 錠剤に適切な硬度を与え、
摩損率を低減させる

圧縮成形性と崩壊性のバランスに優れる

⇒ KCフロック特有の棒状粒子が
空隙を形成、打圧によって
崩壊性のコントロールが可能



【処方例】

・処方（重量部）	A	B	C
ビタミンC	30	30	30
乳糖	38	38	38
KCフロック W-400G	30		
W-200G		30	
結晶セルロース（D ₅₀ =50μm）			30
ステアリン酸Mg	2	2	2
※ 条件	：直径 8mm、200mg 錠、打錠圧 1.0ton、25rpm		

・結果

混合末：安息角（°）	34	39	34
見掛け比重（g/cc）	0.60	0.49	0.61
流動性	○	△	○
製剤：重量（mg）	200	200	200
厚さ（mm）	3.82	3.80	3.78
硬度（kg/cm ² ）	5.7	6.8	5.3
崩壊試験（sec）	10~20	20~35	10~20

KCフロック W-400Gは、一般的な結晶セルロースと同様に錠剤賦型剤として利用できます。また、W-200Gは、錠剤に強度を付与させることが出来ます。

お問い合わせは

日本製紙株式会社 新素材営業本部

機能性セルロース営業部 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 Tel: 03-6665-1056 Fax: 03-6665-0337
ケミカル・新素材 関西営業部 〒541-0053 大阪市中央区今橋2-3-16 Tel: 06-6262-3800 Fax: 06-6262-3900